

生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）の一部変更について

平成25年度第3回呉市地域公共交通協議会（平成26年3月12日（水）開催）において承認を受け策定した「平成26年度生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）」の一部を次のとおり変更する。

1 変更内容

(1) 平成26年度ノンステップバス導入予定車両の車種内訳の変更

変更前	大型（車長 10.92m） <u>8</u> 台・中型（車長 8.99m） <u>2</u> 台
変更後	大型（車長 10.92m） <u>7</u> 台・中型（車長 8.99m） <u>3</u> 台

(2) 車種内訳の変更に伴う総事業費等の変更（減額）

	平成26年度（当該年度）及び平成27年度（翌年度）					
	事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県 負担割合	呉市 負担割合	事業者 負担割合
変更前	大型・中型 ノンステップ バス導入事業	<u>248,000</u> 千円	19,000 千円	千円	100,000 千円	<u>129,000</u> 千円
		100.0%	<u>約 7.7%</u>	%	<u>約 40.3%</u>	<u>約 52.0%</u>
	合 計	<u>248,000</u> 千円	19,000 千円	千円	100,000 千円	<u>129,000</u> 千円
		100.0%	<u>約 7.7%</u>	%	<u>約 40.3%</u>	<u>約 52.0%</u>
変更後	大型・中型 ノンステップ バス導入事業	<u>243,500</u> 千円	19,000 千円	千円	100,000 千円	<u>124,500</u> 千円
		100.0%	<u>約 7.8%</u>	%	<u>約 41.1%</u>	<u>約 51.1%</u>
	合 計	<u>243,500</u> 千円	19,000 千円	千円	100,000 千円	<u>124,500</u> 千円
		100.0%	<u>約 7.8%</u>	%	<u>約 41.1%</u>	<u>約 51.1%</u>

※下線部が変更箇所

2 変更理由

呉市域における地理的状況や道路環境、路線バスの利用実態等に応じた車両運用により、効率的・効果的な路線運営の実現を図るため。

生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）
【平成26年度実施分】

1. 生活交通改善事業計画の名称
低床バス導入計画
2. バリアフリー化設備等整備事業の目的・必要性
<p>呉市域には、市民生活を支える公共交通機関として、路線バスや生活バス等が運行されているが、これら路線バス等の運行車両総数に占めるノンステップバスの比率は約44%（平成26年3月末見込）と、国が定める移動等円滑化の促進に関する基本方針（平成23年3月改正）で掲げる目標値（平成32年度末までに約70%以上）を大きく下回っている。</p> <p>このため、平成24年4月より、呉市域の大部分をカバーする路線を担う広島電鉄が運行する車両にノンステップバスを計画的に導入することで、高齢者や障害者等に利用しやすい環境を整備し、利用者の利便性向上及び利用促進等につなげる必要がある。</p>
3. バリアフリー化設備等整備事業の定量的な目標及び効果
（1）事業の目標
<p>国が定める移動等円滑化の促進に関する基本方針（平成23年3月改正）では、乗合バス車両（バス車両の構造及び設備に関する移動円滑化基準の適用除外認定車両を除く。）に占めるノンステップバスの比率を、平成32年度末までに約70%とすることを目標として掲げている。本市においても、国の基本方針に基づき、呉市域を運行するバス車両に占めるノンステップバスの比率を、中間目標として平成27年度末までに約50%以上、平成32年度末までに約70%以上とすることを目標とし、ノンステップバスの計画的な導入を促進する。</p>
（2）事業の効果
<p>通院や買い物等でバスを利用する高齢者や障害者等の移動時の負担が軽減され、移動の円滑化が図られるとともに、外出機会の増加に伴うバスの利用促進にも寄与する。</p>
4. バリアフリー化設備等整備事業の内容と当該事業を実施する事業者
（1）事業の内容：実施事業者（補助対象事業者）
<p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノンステップバスの導入（大型（車長10.92m）8台・中型（車長8.99m）2台） <p>補助対象事業者：広島電鉄（株） 実施地域：呉市</p>
<p>（実施事業者（補助対象事業者）の身体・知的・精神の3区分における運賃割引率について）</p> <p>広島電鉄（株） 身体・知的・精神 普通旅客運賃 5割</p>
（2）関連事項（以下、〈 〉内の事業に該当する場合に記載）
<p>〈バス車両の導入に係る事業〉</p> <p>事業を実施する地域を含む都道府県における車いす対応車両（ノンステップバス、ワンステップバス及びリフト付きバス）等の導入台数。（平成25年3月末現在・広島県内事業者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノンステップバス：271台、ワンステップバス：394台、リフト付きバス：8台 ・乗合バス車両の総車両台数：1,843台

5. バリアフリー化設備等整備事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

平成26年度（当該年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	呉市負担 割合	事業者負担 割合
大型・中型 ノンステップ バス導入事業	248,000 千円	19,000 千円	千円	100,000 千円	129,000 千円
	100.0%	約 7.7%	%	約 40.3%	約 52.0%
合 計	248,000 千円	19,000 千円	千円	100,000 千円	129,000 千円
	100.0%	約 7.7%	%	約 40.3%	約 52.0%

※総事業費については見込み額を記載。

※国費については、事前調査による目安額であり、減額等により事業者負担が増加する場合があります。

平成27年度（翌年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	呉市負担 割合	事業者負担 割合
大型・中型 ノンステップ バス導入事業	248,000 千円	19,000 千円	千円	100,000 千円	129,000 千円
	100.0%	約 7.7%	%	約 40.3%	約 52.0%
合 計	248,000 千円	19,000 千円	千円	100,000 千円	129,000 千円
	100.0%	約 7.7%	%	約 40.3%	約 52.0%

※総事業費については見込み額を記載

※国費については、見込み額であり、減額等により事業者負担が増加する場合があります。

6. 計画期間

事業の名称	平成26年度				平成27年度				平成28年度			
	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月
ノンステップバスの導入	4月30日着手 10台 				4月30日着手 10台 							

7. 協議会の開催状況と主な議論

・平成26年3月12日（第3回）

8. 利用者等の意見の反映

市民・利用者の代表である各市民団体の長が委員として協議会に出席

9. 協議会メンバーの構成員

※省略

生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）
【平成26年度実施分】

※下線部が変更箇所

1. 生活交通改善事業計画の名称
低床バス導入計画
2. バリアフリー化設備等整備事業の目的・必要性
<p>呉市域には、市民生活を支える公共交通機関として、路線バスや生活バス等が運行されているが、これら路線バス等の運行車両総数に占めるノンステップバスの比率は約44%（平成26年3月末見込）と、国が定める移動等円滑化の促進に関する基本方針（平成23年3月改正）で掲げる目標値（平成32年度末までに約70%以上）を大きく下回っている。</p> <p>このため、平成24年4月より、呉市域の大部分をカバーする路線を担う広島電鉄が運行する車両にノンステップバスを計画的に導入することで、高齢者や障害者等に利用しやすい環境を整備し、利用者の利便性向上及び利用促進等につなげる必要がある。</p>
3. バリアフリー化設備等整備事業の定量的な目標及び効果
（1）事業の目標
<p>国が定める移動等円滑化の促進に関する基本方針（平成23年3月改正）では、乗合バス車両（バス車両の構造及び設備に関する移動円滑化基準の適用除外認定車両を除く。）に占めるノンステップバスの比率を、平成32年度末までに約70%とすることを目標として掲げている。本市においても、国の基本方針に基づき、呉市域を運行するバス車両に占めるノンステップバスの比率を、中間目標として平成27年度末までに約50%以上、平成32年度末までに約70%以上とすることを目標とし、ノンステップバスの計画的な導入を促進する。</p>
（2）事業の効果
<p>通院や買い物等でバスを利用する高齢者や障害者等の移動時の負担が軽減され、移動の円滑化が図られるとともに、外出機会の増加に伴うバスの利用促進にも寄与する。</p>
4. バリアフリー化設備等整備事業の内容と当該事業を実施する事業者
（1）事業の内容：実施事業者（補助対象事業者）
<p>（内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノンステップバスの導入（大型（車長10.92m）<u>7</u>台・中型（車長8.99m）<u>3</u>台） <p>補助対象事業者：広島電鉄（株） 実施地域：呉市</p>
<p>（実施事業者（補助対象事業者）の身体・知的・精神の3区分における運賃割引率について）</p> <p>広島電鉄（株） 身体・知的・精神 普通旅客運賃 5割</p>
（2）関連事項（以下、〈 〉内の事業に該当する場合に記載）
<p>〈バス車両の導入に係る事業〉</p> <p>事業を実施する地域を含む都道府県における車いす対応車両（ノンステップバス、ワンステップバス及びリフト付きバス）等の導入台数。（平成25年3月末現在・広島県内事業者）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノンステップバス：271台、ワンステップバス：394台、リフト付きバス：8台 ・乗合バス車両の総車両台数：1,843台

5. バリアフリー化設備等整備事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

平成26年度（当該年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	呉市負担 割合	事業者負担 割合
大型・中型 ノンステップ バス導入事業	243,500千円	19,000千円	千円	100,000千円	124,500千円
	100.0%	約7.8%	%	約41.1%	約51.1%
合 計	243,500千円	19,000千円	千円	100,000千円	124,500千円
	100.0%	約7.8%	%	約41.1%	約51.1%

※総事業費については見込み額を記載。

※国費については、事前調査による目安額であり、減額等により事業者負担が増加する場合があります。

平成27年度（翌年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	呉市負担 割合	事業者負担 割合
大型・中型 ノンステップ バス導入事業	243,500千円	19,000千円	千円	100,000千円	124,500千円
	100.0%	約7.8%	%	約41.1%	約51.1%
合 計	243,500千円	19,000千円	千円	100,000千円	124,500千円
	100.0%	約7.8%	%	約41.1%	約51.1%

※総事業費については見込み額を記載

※国費については、見込み額であり、減額等により事業者負担が増加する場合があります。

6. 計画期間

事業の名称	平成26年度				平成27年度				平成28年度			
	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月	4月	9月	12月	3月
ノンステップバスの導入	4月30日着手 10台 ●————● 8月31日完了				4月30日着手 10台 ●————● 8月31日完了							

7. 協議会の開催状況と主な議論

・平成26年3月12日（第3回）

8. 利用者等の意見の反映

市民・利用者の代表である各市民団体の長が委員として協議会に出席

9. 協議会メンバーの構成員

※省略